

ARIBからの
お知らせ

情報通信月間参加行事「周波数資源開発シンポジウム2006」
開催のお知らせ

近年、社会の情報化の進展により、電波利用は多様化し需要は急増しています。このような電波利用環境の変化及び電波利用の需要増大に対し、将来とも安定した周波数の供給を図るためには、利用できる周波数帯の拡大を図るとともに、既に利用されている周波数帯の効率的利用を促進する必要があります。このため、平成5年より毎年周波数資源開発シンポジウムを開催し、周波数の有効利用を可能とする最新技術等に焦点を当て、様々な観点からの講演会を行ってきました。

電波産業会は、独立行政法人情報通信研究機構との共催により「周波数資源開発シンポジウム2006」を、6月2日(金)明治記念館において開催いたします。今回は「ワイヤレスブロードバンド研究と標準化活動(予定)」というテーマで、米国における国際標準IEEE 802.15やIEEE 802.16の動向、我が国における周波数標準化と日本の戦略、次世代モバイルネットワークとユビキタスへの展開、3GPPの経験と将来の標準化活動について、各分野の第一線でご活躍の方々による講演を行います。

研究者や専門家のみならず、標準化にご関心のある一般の方々の参加を心よりお待ちしております。

記

- 1 日時 平成18年6月2日(金) 午後1時から
- 2 会場 明治記念館 東京都港区元赤坂2-2-23
- 3 主催等 主催独立行政法人情報通信研究機構
社団法人電波産業会
後援総務省(予定)
協賛情報通信月間推進協議会
- 4 テーマ 「ワイヤレスブロードバンド研究と標準化活動」(予定)
- 5 定員 250名
- 6 参加費 無料
- 7 問合せ先 当会 小岩井 (TEL03-5510-8593)

*詳しくは、別途当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/osirase/index.html>) で

ご案内いたします。また、情報通信月間については次ページ「平成18年度情報通信月間の実施」をご覧ください。

ネットワーク情報セキュリティマネージャー（NISM）資格の
受講者募集のご案内

当会を含む情報通信関係7団体で構成する「ネットワーク情報セキュリティマネージャー（NISM）推進協議会（事務局：社団法人電気通信事業者協会）」では、総務省の協力のもと、情報セキュリティに関するエキスパートの育成を目的とした、「NISM資格講習」を実施しており、平成18年度の受講者の募集を開始しました。

詳しくは、NISM資格のホームページ（<http://www.nism.jp/>）をご覧ください。

電気通信・放送
行政の動き

平成18年度情報通信月間の実施
（平成18年5月9日総務省報道発表）

みんなが、ひとつに。夢が、カタチに。

総務省及び情報通信月間推進協議会では、情報通信の普及・振興を図ることを目的に、「平成18年度情報通信月間」を平成18年（2006年）5月15日（月）～6月15日（木）の期間実施します。

この期間中、全国各地で情報通信に関する様々な行事を行っていく中で、豊かで幸せに安心して暮せる社会を築いていく上で大きな役割を果たす情報通信について、広く皆様のご理解とご協力を求めていることとしています。

なお、期間の中日にあたる6月1日（木）には、全国各地で記念式典を開催し、情報通信の普及・発展に貢献された個人・団体に対し、総務大臣、情報通信月間推進協議会会長から表彰を行います。

1 本年度テーマ

みんなが、ひとつに。夢が、カタチに。

意味：「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークに簡単につながるユビキタスネット社会では、人と人、人とモノだけでなく、モノとモノがつながり、今まで想像もしえなかった新世代のコミュニケーションが可能となります。それにより、みんなが世代や地域を超えた一体感のある生活を送ることができ、また、一人ひとりの

個性が十分に発揮され、それぞれの夢への実現につながる明るい社会を表現しています。

2行事

全国各地で本月間を中心に、340件の行事が実施されます。参加行事の例は次のとおりです。なお、平成18年度情報通信月間参加行事一覧はパンフレット (http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/pdf/060509_1_1.pdf) 及び情報通信月間ホームページ (<http://jtgkn.com/>) に記載されていますのでご参照下さい。

(行事は予定のものも含まれており、実施にあたっては内容等が変更される場合があります。)

(1) 記念中央式典

行事名 : 平成18年度「電波の日・情報通信月間」記念中央式典
日程 : 6月1日(木)
場所 : 帝国ホテル(東京都千代田区)
内容 : 電波の日と情報通信月間を記念し、情報通信の発展・普及に貢献された個人・団体を表彰。

(2) 各地で開催される行事例

- ア 行事名 : 地上デジタルテレビ&ユビキタスネットフェアin北海道 NOW! 2006
日程 : 6月3日(土)~6月4日(日)
場所 : サッポロファクトリー(北海道札幌市)
内容 : ユビキタスネット社会と地上デジタルテレビの魅力を体感していただける機器展示・ステージアトラクション等を実施。
- イ 行事名 : 子育てママのパソコン講座
日程 : 5月17日(水)~5月19日(金)ほか
場所 : せんだいメディアアーク・スタジオa(宮城県仙台市)
内容 : インターネットでソフトウェアや素材を検索、またデジタルカメラ画像の貼り付け加工など、パソコンによるオリジナルアート作品の制作講座を実施。託児付きの子育て支援講座。
- ウ 行事名 : モバイルライブ中継 電動車椅子サッカーワールドカップ開催決定記念
日程 : 6月4日(日)
場所 : 健康づくりセンター「ウエルサンピア多摩」内体育館

(東京都多摩市)

内容 : 多摩市内体育館で行われる電動車椅子サッカーの体験会の模様を、金沢市内・名古屋市内の会場へ、携帯テレビ電話・インターネットを使いモバイルライブ中継する。

その他の例など、詳細は下記の総務省報道発表をご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/060509_1.html

2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件について
の関係者からの意見聴取
(平成18年5月8日総務省報道発表)

情報通信審議会情報通信技術分科会では、2.5GHz帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件についての検討を行うため、平成18年2月27日から審議を開始し、平成18年11月頃を目途に答申の取りまとめを行う予定です。

ついては、平成18年6月5日(月)に開催を予定している、情報通信審議会情報通信技術分科会広帯域移動無線アクセスシステム委員会において関係者の意見陳述の機会を設けることとしますので、希望する者は下記の総務省報道発表に詳述されている要領により申し出てください。

http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/060508_1.html

欧州電気通信/
放送の動き

フリー、Wi-Fi対応無料電話で、携帯事業に進出
【Les Echos, 2006/04/20】

仏日刊紙Les Echosによると、仏フリー(ISP)は4月20日、マルチメディア・モデム『フリーボックス』の第五世代を発表する。

新『フリーボックス』は、最新のWi-Fi発信器を搭載しており、最大で180Mbpsの通信速度を実現できるとされている。また、HDTVと地上デジタル放送にも対応。40GBのハードディスクも搭載しており、将来はデジタル・ビデオプレーヤーとして使用可能である。

特筆すべきは、Wi-Fi対応の携帯端末による無料通話が可能となることで、Wi-Fiでカバーされているエリア内では、仏国内の固定電話への通話及び15カ国向けの国際通話が無料となる。また、利用者は、自らが所有するフリーボックスだけでなく、他者が保有するフリーボックスも利用できるようになる。ただし、現時点では、Wi-Fiでカバーされていないエリアでの通話はできない。この問題を解決するためには、携帯電話事業者との合意が必要となるが、現時点でフリーは合意を結んでいない。

英BTは既に、同じタイプのサービスを提供しているが、英ボーダフォン（携帯電話事業者）との合意により屋内外でシームレスなサービスを実現している。ただし、使用されている技術は、屋内ではブルートゥースであり、また、フリーとは異なり、屋内からの通話も有料となっている。

これまではWi-Fi対応携帯端末の数が少なかったことが、このタイプのサービスの普及を妨げてきたが、既に10社余りの端末メーカーがWi-Fi対応携帯端末を市場に投入する予定としており、2006年半ばには製品が出揃うものと見られている。また、これらの端末は、当初は価格が高めとなる見込みだが、価格は急速に低下すると見られる。

同紙では、携帯事業者がこのようなサービスに対抗するためには、二つの可能性があるとしており、一つは、自宅から発信される通話が無制限とするか、料金を引き下げるといったもの。例えば、ドイツでは、O2とボーダフォン及びドイツ・テレコムは、5ユーロの特別料金を支払えば、自宅から発信される通話料金を固定電話並とするサービスを提供している。

もう一つの可能性は、Wi-Fi端末に対し、販売助成金を支払うことを拒否することにより、このタイプの端末の普及を妨げることであるが、このタイプの端末の価格は急速に低下すると見られることから、この手段は短い間しか有効でないと思われる。

編集後記

このARIBニュースでもお知らせした通り、当会の事務所が従来の14階から11階に移転しました。見晴らしが悪くなったことに内心不満を覚えていた私ですが、一つ良い点に気づきました。それは、地上が良く見えるようになり、外出に傘が必要かどうか確実に判るようになった事です。早くも5年半ば、もう直ぐ来る梅雨に備えて雨具を工面しなければ。

(tss)

[ページの先頭に戻る ▲](#)